

# 関 済 協

関西済州道民協会 会報

第8号

2001年7月10日発行



## 【主な内容】

- 第8回総会 特別ゲスト 徳山選手 WBCスーパーフライ級チャンピオン
- 韓日少年サッカー交流試合 ○高基秀 顧問に聞く
- 特集 植民地下の済州道 ○もう一つの強制連行



### 会旗の説明

関西濟州道民協会の会旗（写真）は創立総会の席上、濟州道知事より贈呈されたものです。

会旗の円は太陽、統合、和合を表し、三太極は三多（石・風・女）、三無（泥棒・乞食・大門）、三清（澄んだ水・澄んだ空気・澄んだ人心）を表しています。また四隅は四団体の同心、すなわち統合を意味しています。

图案製作者は濟州大学美術科教授の文基善氏。同氏は一九三五年に濟州市で生まれ、六〇年ソウル대학교卒業、六五年濟州道旗图案、八〇年濟州道文化賞受賞、八四年第一回全国少年体操聖火台製作奇着聖火台製作等々、斯界第一人者です。斯界

◇題字「關濟協」は康忠男名誉会長の直筆です。

◇表紙の写真は「漢拏山」の遠景です。



関西済州道民協会  
会長 高昌照

# スポーツを通じて 草の根の民間交流

## 韓日共催のW杯サッカーを機に 済州道は世界へ飛躍する拠点に

光陰矢の如しと申しますか、一年があつという間に過ぎ、残す任期もあと六ヶ月ほどとなりました。その間、民間交流の活発化を最大目標に、副会长長、部長、常任相談役らの借しみない協力により、韓日青少年のサッカー親善交流試合を成功裡に開催でき、草の根交流の小さな根を大阪に残せたことは、このうえない喜びであります。

昨年の夏、郷土済州道から大静初等学校の選手二〇名、役員九名を招請し、生野フットボール連盟所属の少年サッカーチームと親善交流試合を行い、ホームステイを含めた父兄の方々の幅広い支援のもと、北鶴橋小学校でも交流交

換会が日々的に開催できましたことを心より感謝申し上げます。また昨年に引き続き今年三月も生野フットボール連盟所属の少年サッカーチームが選手四三名、引率者三五名（大阪府議会議員および大阪市議会議員を含む）の規模で、西帰浦市を訪問し、ホームステイなどの親善交流を行いました。今年の夏も済州道から少年サッカーチームを招請し、草の根民間交流を行なう計画ですので、さらなるご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

二〇世紀は戦争の世紀だといわれますが、わが祖国・韓国は金大中大統領の勇気ある決断によって、南北首脳会談が開催され、平和統一へ向けて一步、前進しました。二一世紀には必ずや平和統一されるものと期待しております。また、世界各地で紛争が解決し、二一世紀は平和の世紀であつてほしいと願っています。

思えば、故郷済州道の发展はめざましいものがあります。昨年末には金大中大統領が済州道を訪問され、済州道を、漢江から白頭山までの交流の

拠点、東アジア交流の拠点にすると表明されました。その道では目下、国際自由都市へのグローバルな建設が進んでおります。私たち関済協所属の道民もそのような建設ビジョンへの幅広い参与が期待されております。

また済州道で南北閣僚会議が開催され、世界各国の要人たちは多数訪れておりましたが、二〇〇二年に西帰浦市で開催されますW杯サッカーチームの競技場建設がいま急ピッチで進められております。かつてのソウルオリンピックのように、このW杯サッカーチームを機に済州道は世界から注目され、大きく发展するものと考えられます。

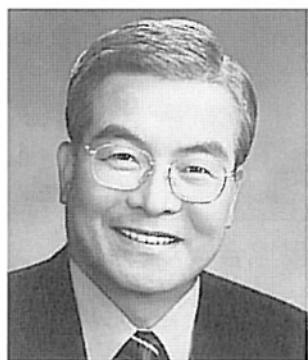


は猪突猛進型の行動力のある人材であります。済州道人として将来に確固たる希望をもち、会員相互の親睦をはかる関済協のいろいろな行事に気軽に参加されるよう待ちしております。

## 濟州は21世紀の「平和の島」として在日濟州道民の熱い愛郷心に心より崇敬と感謝の念を捧げる

濟州道知事

禹 瑞 敏



ができるようにすることです。九七年より始めた故郷訪問事業は今年度の場合、第四〇回漢拏文化祭期間である一〇月五日より四日間実施します。

ソウル地域大学に在学中の在日濟州道民子女がいれば、ソウル市江西区で生まれた耽羅英才館を利用することができます。ただ申請者が多い場合は抽選になります。また濟州四・三犠牲者申告が五月末で締め切られたのに伴い、真相明と名誉回復など四・三解決の大歴史が始まります。

わが濟州は二一世紀のため

新しい世紀とともに配布する「関済協」第八号発刊に濟州道の代表として温かい情愛と祝賀のメッセージをお伝えします。

二〇世紀中盤までは、濟州道は全国で最も落後した地でした。どれだけ風が吹き、土壤が痩せていても、『人が誕生すればソウルで過ごし、馬が誕生すれば濟州道で過ごす』という言葉が流行しました。

今日、わが濟州の発展の土台を構築したのは、道民たちの血の塊の努力がありました。その場合でも在日濟州道民たちの愛郷の波濤を考えるたびに、私は畏まらないわけには寄りに、故郷の地を踏むこと

に準備された土地です。国際事業として、濟州道国際自由都市建設が推進され、濟州が全世界に「平和の島」として新しくイメージをもちます。

高昌照関西濟州道民協会会長をはじめ在日濟州道民たちに変らぬ故郷への愛情を持つてくださることをお願いしてくださることを祈ります。カムサハムミダ。

### さらなる発展へ 濟州道体育会 顧問の委嘱状

高昌照会長(写真左)と梁斗京前会長(右)に濟州道体育会顧問の委嘱状が禹瑞敏知事(中)より授与され、さらなる発展への寄与が大いに期待されることになった。



本祝辞は新年会でのもの  
です。新しく俞炳宇総領事  
が着任されています。

昨年度はさまざまな出来事  
がありましたが、その中でも  
いまなお記憶に新しいのは南北  
首脳会談であります。想像  
を絶するような、あのあまり  
にも大きな感動はいまでも忘  
れることができません。皆さん  
も同じように、私も泣きま  
した。

たとえ南北に分断されても、  
同じ民族であるということ、  
同じ血で結ばれているということ  
を、あらためて自覚した  
次第です。あの感動を忘れず  
に、在日同胞社会にも大きな  
変動がおきました。今まで対  
立し反目してきた民団と朝総  
連が和解し、協力して、新しい  
在日同胞社会をつくりあげる  
努力をするようになりました。  
しかし、昨年末の関西興銀  
の破綻はたいへん残念な結果  
になりました。本国の政府を  
代表している者として、非力  
を感じ、みなさまに申し訳な  
い気持ちでいっぱいです。この  
場をおかりして皆さまにお  
わびします。

今や民団と朝総連が手を差  
し伸べて、お互いに力をあわ  
せて協力しようとしている時  
代です。二十一世紀は、在日韓国

## 南北首脳会談の あの大きな感激は 今も記憶に新しい

駐大阪総領事  
尹 迎奎



人の力を結集して、一丸にな  
り、いま置かれている難局を  
切り開き、すばらしい在日同  
胞社会をつくりあげることを  
期待しております。

総領事館と致しましても、  
同胞社会の地位向上や行政  
サービスの充実をいつそう向  
上させることによって少しで  
も皆さまのお役にたてるよ  
う協力して参る所存であります。  
どうぞ、皆さまの忌憚のな  
いご意見と、さらなるご支援  
をお願い申し上げます。



## 康忠男名誉会長 の胸像除幕式

濟州大学校



濟州大学校の発展に多  
大なる貢献をしている康  
忠男関済協名誉会長の功  
績をたたえて、濟州大學  
校（趙文富総長）は、康忠  
男名誉会長の胸像を製作  
していましたが、このほど完  
成し、その胸像除幕式を  
昨年一〇月二一日、同校  
本部前で執り行つた。

趙文富総長は、「康忠男  
名誉会長は南濟州郡表善  
面の出身で、昨年から二  
度にわたり奨学基金およ  
び学術研究基金として一  
〇億ウォンの寄付を受け  
るなど物心両面で大きく  
寄与していただきたい」と  
謝意を述べた。

康忠男名誉会長は、一  
九九八年にも濟州大から  
名譽経営学博士号を受  
けている。



国会議員  
高 珍 富

### 濟州は東北亞の拠点に

『関済協』第8号発刊を心より祝賀します。その間、故郷発展のために声援と協力を惜しまない関西地域濟州道民の皆さんに感謝の意を捧げます。

いま、濟州道は国際自由都市建設を通じ東北アジア拠点都市化という遠大な計画を持ち、21世紀新しい千年の飛翔を夢見てています。

この巨大なプロジェクトを早期に完成されるためには100万内外道民が一緒に力を集めなければなりません。そうした意味で、関西道民協会に大きな期待をしております。特に『関済協』発刊以来、関西地域濟州道民間の情報交流と親睦、そして愛郷心鼓吹の場として大きな使命を果してきました。これを通して確固とした結束力が故郷発展のために寄与してきたと考えます。関済協道民協会が今後も100万内外道民の凝集力を發揮する核心的役割を担ってくれること強く願っています。

最後に、遠い異国の地で冷めない故郷愛を実践してきた関西道民協会の無窮なる発展を祈願します。



国会議員  
張 正 彦

### 濟州道民の心を一つに

関西濟州道民協会が日本に住んでいらっしゃる濟州道民たちの友情と和合を繋ぎ合わせ、故郷発展に対する支えとなる『関済協』第8号の発刊を、心より祝賀し、故郷にいる私たち道民たちの温かい意思を伝えます。

日本で濟州人の自矜心を宣揚し、故郷発展のために物心両面で支援されてきたことは高昌照会長はじめ会員皆さんにも深く感謝します。皆さま方の広げられる愛郷の発露で、濟州道は国際自由都市推進をはじめ平和の島のイメージ構築、2002年ワールドカップ競技に着実に準備する等21世紀を繁栄の時代として開くことができる雰囲気を着実にするように尽す所存です。濟州道はまた無限競争と世界化、地方化、そして知識情報化という挑戦の時代の機会を活用するため最善を尽しています。

このように、内外100万濟州道民が心を一つにして、21世紀に向い挑戦していくば、新しい世紀は私たちすべてに希望と繁栄を約束すると確信します。私たちが夢を持てば、未来もまた世界に前進します。日本での生活が大きな栄光と繁栄に包まれることを祈ります。カムサハニミダ。



国会議員  
玄 敬 大

### 濟州愛は全国隅々に

『関済協』第8号発刊を100万内外濟州道民と共に祝賀します。関西濟州道民協会の発展のために昼夜をおしまず、祖国大韓民国と郷土濟州道に対する変わらぬ愛情で多くのことをしてくださいました高昌照会長と任員、そして会員皆さんに深く敬意を表します。

わが国は今、いろいろと困難な状況に直面し、国内外にいらっしゃる方々すべてが氣をもんでいることを承知しています。しかし現在の困難を克服するため国民すべて、未来に対する希望を持ち、心を一つにして、精誠と意志を集め、困難に打ち勝とうと、渾身の力を尽しています。特に故国を格別に思い慈しむ皆さまのより多くの关心と声援をお願いします。

平素、多忙にもかかわらず、故郷と道民会に対する深い愛情と自負心をもつて活動される皆さまの有り余る濟州愛は、濟州道のみならず、全国の隅々まで輝いています。今後とも故郷濟州の発展と繁栄のために関西濟州道民皆さまの卓越した経験と智慧を集めて強固にされることを願っております。

遠く異国で、故郷濟州の名譽と自尊をより高め、濟州人の開拓精神と自矜心を熱心に生活していらっしゃる関西濟州道民皆様は真正な濟州発展の同伴者であり、濟州の誇りです。

『関済協』第8号発刊が日本にいる濟州人の矜持を示すものであり、関西濟州道民協会の発展とビジョンを提示する会報へ成長することを願っています。関西濟州道民皆さまの健康と健勝を祈願します。感謝ハムミダ。

(ハンナラ党 全党大会議長)



第8定期総會開催

## 多彩な事業計画案を採択



一月二〇日、大阪市天王寺区  
関協の第八回定期総會が

席上、濟州道の広報として「島文化祭」のビデオ映像が上映された。また「濟州語書道展」も開催され、書道の大家二〇人の作品が展示された。この日の出席会員には直筆作品がプレゼントされるなど好評終了した。

この後、総括報告が李純安総務副会長より、財政報告が洪正雄財政副会長より、監査報告が金承煥監事よりそれぞれ行われ、異議なく承認された。続く①新年度事業計画案（議案説明）洪佳佑事業副会長②新年度予算案（洪正雄財政副会長）も満場一致で可決された。最後に韓健三涉外副会長が閉会辞を述べ、滞りなく終了した。

の都ホテルで開かれた。国民儀礼、愛国歌斉唱（省略）、殉國先烈に默祷した後、規約により高昌照会長を議長に選出して議案審議を行つた。

会員総数六五六名中、本人出席二三二名、委任状一二四名が出席して総会が成立する旨宣せられ、書記に李永哲専務理事が指名され、朴信平総務部長の司会のもと進められた。

会員総数六五六名中、本人出席二三二名、委任状一二四名が出席して総会が成立する旨宣せられ、書記に李永哲専務理事が指名され、朴信平総務部長の司会のもと進められた。

出席二三二名、委任状一二四名が出席して総会が成立する旨宣せられ、書記に李永哲専務理事が指名され、朴信平総務部長の司会のもと進められた。

出席二三二名、委任状一二四名が出席して総会が成立する旨宣せられ、書記に李永哲専務理事が指名され、朴信平総務部長の司会のもと進められた。



司会をつとめる  
朴信平総務部長



財政報告をする  
洪正雄財政副会長



総括報告をする  
李純安総務副会長



書記をつとめる  
李永哲専務理事



監査報告する  
金丞煥監事



事業計画を発表する  
洪佳佑事業副会長



第2部の司会をつとめる  
金恒勝体育部長



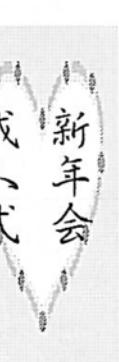
総会閉会辞を述べる  
韓健三涉外副会長



新年会閉会辞を述べる  
金永柱厚生副会長



## 少年サッカーワールドカップでW杯盛り上げの一助に



総会終了後、金恒勝体育部長の司会のもと、新年宴会と成人祝賀会が開かれた。挨拶に立った高昌照会長は、参席の来賓各位に謝意を述べ、済州道が漢拏山から白頭山までの交流の拠点となり、東アジア交流の中心地になることを展望して、少年サッカーワールドカップの草の根運動を拡大し、二〇〇二年W杯サッカーワールドカップ大会の気運を盛り上げる一助にしたいと強調した。

この後、新成人四人が紹介され、高昌照会長と朴勝蓮済州道知事夫人から記念品が贈呈された。続いて、来賓を代表し、駐大阪大韓民国総領事尹迎奎総領事、禹瑾敏済州道知事が祝辞を述べた。

禹瑾敏知事は、金善濟前婦人会長に感謝状を授与した後、



### 福祉誠金 を伝達

続いて、高珍富国會議員による先唱で乾杯し、和やかに歓談するなか、祝電が紹介され、北鶴橋小学校民族学級の児童による器楽演奏、青年会大阪本部によるサムルノリ、敏知事もお祝の言葉を述べ、三月には洪選手を済州道に招待したいと申し入れた。



金善濟・前婦人会長に  
感謝状

地方自治体の長として北を訪問した印象を述べた。

婦人会大阪本部合唱団による席上、吳景学常任相談役に

済州民謡などが披露された。

この後、来賓が紹介され、高昌照会長より「心の家族」尹基理事長と「セットンの家」朴善喜理事長へそれぞれ福祉誠金が贈呈された。

金沢英雄会長が紹介され、金澤ボクシングジムの金沢英雄会長から花束と記念品が贈呈され、感極まつた禹瑾敏知事もお祝の言葉を述べ、三月には洪選手を済州道に招待したいと申し入れた。

最後に、金永柱文化副会長の閉会辞で、滞りなく終了した。

# 新年会・成人式

## 関西道民協会



### 「来賓」

高珍富韓国国会議員、尹迦奎  
駐大阪総領事・同夫人、禹瑾  
敏濟州道知事・朴勝蓮夫人、金昌植  
韓國民団大阪本部團長、趙南富  
韓國民団大阪本部議長、金永浩  
朝鮮総連大阪府顧問協  
議会副会長、余玉善在日大韓婦人会  
大阪本部会長、朴小秉  
市立北鶴橋小学校校長、安原基好  
文生野フットボール連盟  
会長、国広秀治同副会長、尹基

大阪韓国商工会議所会長、金孝晃  
済民日報会長、李德雄在日本  
済州道民協会会长、朴奉邦  
雄大阪府議會議員、河本正  
市立北鶴橋小学校校長、岡橋宏明  
阪市生野区長、阪市生野区長、  
金泰煥  
浦市長、申詰宙北済州郡守、康起權  
南済州郡守

こころの家族理事長、朴善喜  
セツトンの家理事長  
〔済州道〕康頼殷済州道島文化祝祭組織委員会委員長、  
金泰煥済州市長、姜相周西帰浦市長、申詰宙北済州郡守、康起權  
南済州郡守

〔特別ゲスト〕金沢英雄金沢ボクシングジム会長、WB  
C世界スーパー・フライ級チャンピオン徳山(洪)昌守選手

内外から多士済々の来賓  
新成人の門出に華添える



「お礼の言葉」を述べる  
成人代表の吳一賢君



故郷を偲ぶ  
踊りの輪が  
大きく大きく



徳山選手あいさつへ熱い応援のおかげでチャンピオンになれ、初防衛にも成功すること

## 特別ゲストに WBCスーパーフライ級チャンピオン 徳山選手

勝って勝って勝ちまくります

とができました。本当にありがとうございました。今後、三回四回と、さらには二〇回三〇回と防衛記録を更新すべく勝って勝って勝ちまくりますので、応援よろしくお願ひします。

★スーパーフライ級のりミットは五二・一キロで、徳山選手の普段の体重は五八キロ。六キロ減量するのに一ヶ月かかるという。



北鶴橋小学校  
民族学級の器楽演奏



青年会大阪本部の  
サムルノリ



婦人会大阪本部の  
合唱団





この食博覧会は四年に一度開かれるもので、南北和解ムードのなか、今回は初めて、大阪韓国商工会議所と在日本朝鮮人商工会大阪本部とが「コリアタウン・ウリナラ八道江山味紀行」を共同出展した。

この「味紀行」に濟州道の郷土料理や特産品も出展され、関協事業部が中心となつて、展示品発送など汗たくの準備を進め、期間中もドルハルバ

ンが歓迎する店舗で、洪佳佑事業副会長や李永哲専務理事、それに婦人会の面々らが終日、郷土濟州道の“美味”を広報し、好評を博した。

# 濟州道の 美味 PR



濟州道PRに  
期間中汗だくの  
関協役員！

関西済州道民協会  
KOREA・JAPAN  
少年サッカー交流親善試合

8月17～21日 西帰浦初等学校  
選抜チーク来阪

舞洲スポーツアイランド

〔日程〕 2001年8月17日～21日

8月17日(金曜日)  
09:25 済州国際空港発  
12:25 釜山経由関西空港着  
14:00 科学館見学  
16:00 大阪市庁表敬訪問  
19:00 夕食～AMITY舞洲宿泊

8月20日(月曜日)  
10:00 海遊館見学  
FESTIVAL GATE見学  
AMITY舞洲宿泊

8月18日(土曜日)  
09:00 開会式  
10:00 親善試合(午前1試合)  
13:00 親善試合(午後2試合)  
15:00 親善試合  
19:00 関済協主催歓迎会～長居YH宿泊

8月21日(火曜日)  
13:00 関西空港集合  
14:20 関西空港発釜山経由  
17:55 済州空港着

8月19日(日曜日)  
10:00 親善試合(午前1試合)  
13:00 親善試合(午後2試合)  
15:00 親善試合  
19:00 home stay(1泊)

応援のほど  
よろしく  
お願ひ  
申し上げます

主催：関西済州道民協会



## 濟州少年サッカーチームを招請 舞洲スポーツアイランド で韓日親善交流試合 北鶴橋小との親善交流も

**大静初等学校の  
サッカー選手26名**

スポーツを通じた民間交流を最大の活動目標にする関済協・高昌照執行部は、昨年八月一八〇二一日(三泊四日)、郷土濟州道の大静初等学校五・六年のサッカーチーム(丁斗吉監督)を招請、生野フットボール連盟(安原基好文会長)所属のチームと親善交流試合をし、また北鶴橋小学校の児童らと交流するなど韓日親善交流の草の根活動を活発に展開した。

二〇〇二年の韓日共同開催のW杯サッカー大会の雰囲気を盛り上げようとの含みもあって、大阪市、市教委、W杯市開催推進委、体育会関西本部なども後援した韓日少年サッカー大会は大阪市此花区の舞洲スポーツアイランドで四試合を消化、韓国チームは二勝二分の戦績だった。選手らは舞洲ロッジに宿泊した。

試合には関済協の役員はもちろん、西脇邦雄大阪府議会議員、河本正弘大阪市議会議員、菊植潤生野区長らも激励に駆けつけた。

大阪入りした大静初等学校のサッカー選手は二六名で、団長の文鐘海済州道体育会事務処長、姜永浩済州道蹴球協会副会長、姜武重大静初等学校長ら九名の役員に引率され、文市長を表敬訪問した。その後、科学館や海遊館を見学した。

二〇日には北鶴橋小学校を会場に、生野フットボール連盟所属のサッカー選手たちや北鶴橋小学校の児童たちとの親善交流に努め、その夜は北鶴橋小学校の児童宅にホームステイした。親善交流会には同校の父兄約一〇〇人が出て、おでんやカレーライス、チヂミ、焼肉など手作りの料理を、参加者五〇〇人にゆきとどく。よううに汗だくなつて準備した。その温かいもてなしの後、Jリーグ選手の実技披露や、盆踊り、花火大会など盛りだくさんの行事を楽しみ、親善交流を深めた。



# 関崎協事務所

を訪問



# 執行部役員が郷土を訪問



**道庁・道議会・道教育監を礼訪  
W杯サッカー競技場建設寄金  
を西帰浦市に伝達**

**漢拏文化祭も参観**



西帰浦市では時あたかも南北長官級会談が開催されていましたが、その合間に縫つての姜相周市長と面談、二〇〇二年W杯競技場の建設基金として誠金五七〇万円を伝達し、西

帰浦市庁等を訪問した。

昨年九月二十九日から二泊三日の日程で、執行部役員夫婦同伴の漢拏文化祭参観団一九名が済州道を訪問した。一行は到着後、禹瑾敏知事を表敬訪問し、漢拏文化祭協賛金として一〇万円を伝達した。この後、済州道議会、済州道教育監、さらには足をのばして西

帰浦開催の成功を祈った。

同日夜には漢拏文化祭の開会式に参加、道知事主催の晩餐会に出席した。晩餐会には高齢者故郷訪問団の一行とも同席となり、談笑した。また南北長官級会談に参加していた北韓の代表者も招かれ、挨拶する場面もあった。



## 済州道の無料招待で 高齢者が故郷を訪問 関済協役員も随伴し 執行部訪問団と合流

「敬老の日」に贈り物  
昨年の敬老の日（九月一五  
日）に、七七歳以上の高齢者四  
人にさるなる長寿を願つて、  
日本茶等を贈呈した。

窓口となる関済協の厚生部も  
招待事業が計画されており、  
参加者を募るなどその準備に  
追われている。

二九日には漢拏文化祭の開会  
式に臨み、マスコミ各局の取  
材にも応え、感激を語った。  
今年も五回目の高齢者郷土

専務理事が同伴した。一行は  
済州道到着後、道主催の昼食  
会に出席し、道内観光を楽し  
み、懐かしの故郷を訪問した。

四回目の実施となつた昨年  
度は大阪から一三名、東京か  
ら一四名、仙台から四名の計  
三一名が参加し、関済協から  
金永柱厚生部副会長と李永哲  
副会長が同行した。一行は  
済州道観光協会が主管する  
第六回済州マラソン祝祭が二  
〇〇一年六月三日、済州道の  
風光明媚なマラソンコース（總  
合競技場～西部海岸道路～新  
巖里海岸道路）で行われ、内外  
のマラソン愛好家五千人が参  
加し、関済協関係者も多数参  
加した。二日には前夜祭が盛  
大に開かれ、参加者を歓迎し

マラソン  
祝祭  
第6回済州





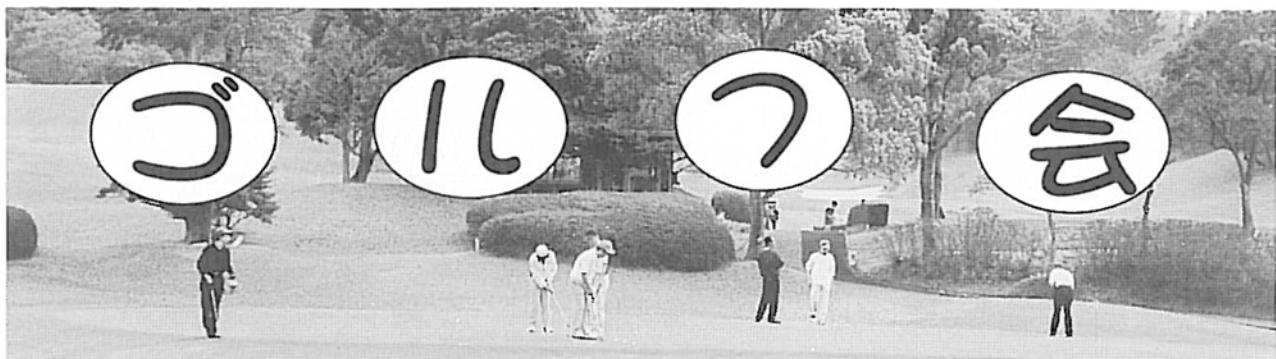
野遊会 家族同伴・バス4台

212人が淡路花博を楽しむ

関西淡州道民協会行事のご案内

- 7/29~8/5 2001年郷土夏季学校
- 8/17~21 関西淡州道民協会 KOREA・JAPAN  
少年サッカー交流試合
- 9月初旬 納涼会 9/15 敬老会
- 10/5~8 在日同胞高齢者(65歳以上)母国訪問
- 10/6 道學文化祭
- 11月 第15回ゴルフ会 12月 第2回理事会
- 2002年
- 1/19 第9回定期総会

家族同伴の野遊会が、昨年九月一七日に開かれ、二一二人が参加して淡路花博を参観するなど楽しい一日を過ごした。一行は、関濟ビル前でバス四台に分乗し、高速道路を走る車内で、婦人会差し入れなど茶菓子にのって話を弾ませた。南淡路ロイヤルホテルで昼食をとった後、最終日となる花博会場に到着し、家族単位、グループ単位で記念イベントなどを楽しみ、韓国庭園なども散策した。



懇親会

第一三回ゴルフコンペ  
第一三回ゴルフコンペが二〇〇〇年一〇月二七日、コマカントリークラブで九四名（うち女性一九名）が集い、熱戦を繰り広げた。その結果、男性の部は朴相薰（新木相薰）氏が七二・〇で優勝し、レディースの部では金善済（田中孝江）さんがネット七三・八で優勝した。

第一四回ゴルフコンペ  
第一四回ゴルフコンペが二〇〇一年四月一八日、コマカントリークラブで八六名（うち女性一五名）が集い、熱戦を繰り広げた。その結果、男性の部は任京宝（豊川剛司）氏がネット七三・四で優勝し、レディースの部では、文義子（徳山義子）さんがネット七七・九で優勝した。



在日二世・三世・四世の大学生を対象とする二〇〇一年度夏季学校が七月二九日～八月五日（七泊八日）の日程で済州道地方公務員教育院と済州大학교を会場に開かれる。大阪からは六名が参加する予定で、郷土の学生らと交流する。参加費は一万円で、他の費用は済州道教育院と済州大학교が負担する。

夏季学校では、済州道郷土史、史跡、道内観光、生活韓国語、耽羅巡礼（海上）等の教育を通じて、郷土愛の重要性を理解し、祖国の文化と歴史に触ることを目的としている。

**夏季学校  
大学生対象に  
郷土で7泊8日**

## 27国35島が参加

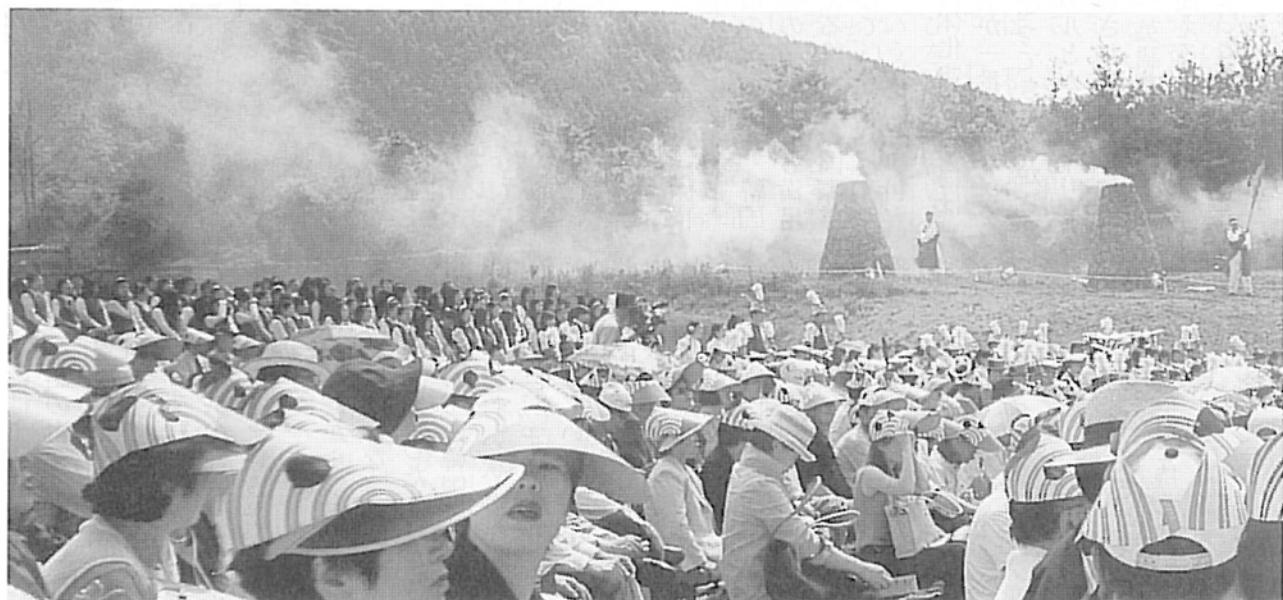


**執行部役員も参觀  
禹槿敏知事を礼訪**



「島から世界へ」をテーマに五月一九日から六月十七日までの一ヶ月間、漢拏山国立公園に隣接する吾羅觀光地区を中心に「二〇〇一年済州世界島文化フェスティバル」が開かれた。これは、済州世界島文化フェス組織委員会（康頌殷委員長）が主催するもので、一九九九年に続き二度目の開催となつた。

今回はアジア・太平洋からバリ島、海南島、沖縄、ペナン島、バラオ、ハワイ、タスマニア、スリランカ、タヒチ、西サモア、グアム、対馬など、北米、ヨーロッパからはシチリア島、ゴルシカ島、キプロス島、マルタ島、クレタ島、アイルランドなど、中南米・アフリカからはサンビア、モーリシャス、マダガスカル、サンチャゴ、バハマ、ジャマイカ、ドミニカ、セントルシア、イースター島など、地元韓国からは済州島、江華島、鬱陵島など、二七国三五島から約六〇〇人が参加し、それぞれの文化と芸能を披露した。済州島は二一世紀の国際自由都市に向けた文化の充実を訴えた。



# 高基秀 金剛学園理事長に聞く



聞き手・・・

## 李永哲専務理事

李永哲専務理事(右)は、朴茂範企画副会長(左)の同席のもと、大阪市阿倍野区の高電社本社ビルに高基秀顧問(中)を訪問し、金剛学園の運営方針等について聞いた。

# ハイレベルの国際学校へ

心の美しい  
正直で、素直で  
やさしい

## の 教 育

——金剛学園の理事長に就任され、今後のご活躍を関済協とともに大いに期待しております。内外とも民族教育に対する環境は厳しいものがあると察せられますが、今後の運営方針、あるいはビジョンをお聞かせください。

一世が築き上げた素晴らしい民族的資産を、今後、どのように育てていくかが、今を生きる私たちの努めであり、責務であります。「教育は百年の大計」とよくいわれますが、現在の課題はそのような長期的な展望ではなく、五年先、一〇年先がはつきり見えるようになります。「教育は百年」と考え、苦労している最中です。

それを具現化するためには、やはり言葉が一番重要なファクターになってしまいますから、バイリンガルとかトライリンガルとか称されますが、韓国語、日本語、英語などを日常用いていきたいと考えています。

そのためにはまず、教職員たちの韓国語の力を高めることを最優先にし、英語の方は一〇年計画でその向上を図つていく予定です。

最近、子供の性格が異質化してきているというか、人間性が失われつつあるというか、そういうことから学級崩壊とかいろんな悲惨な事件がおきています。こうしたことから、設立当時と現在では教育環境も相当に変化してきています。新しい時代に即した新しい民族教育の概念を定義するため、私たちは国際学校といふコンセプトを打ち出し、そのコンセプトのもとに非常に特色のある学校づくりをして、在日の子弟のみならず、韓国駐在商社員の子弟らにも満足してもらえる総合的な国際学

校へ飛躍していきたいと考えています。

それを具現化するためには、やはり言葉が一番重要なファクターになってしまいますから、バイリンガルとかトライリンガルとか称されますが、韓国語、日本語、英語などを日常用いていきたいと考えています。

今の時代は、情報化社会とか知識基盤社会だとかいわれますが、実力を持たないと、日本社会だけではなくて、同胞社会でも勝てません。勝て

ためにはまず、教職員たちの韓国語の力を高めることを最優先にし、英語の方は一〇年計画でその向上を図つていく予定です。

そのためにはまず、教職員たちの韓国語の力を高めることを最優先にし、英語の方は一〇年計画でその向上を図つていく予定です。



第一回理事会が、理事一四四名のうち本人出席五五名、委任状四名の出席のもと三月一二日午後六時より本会会議室で開かれた。挨拶に立った高昌照会長は、「韓日少年サッカーの親善交流試合を昨年同様、今年も八月に開催し、草の根の民間交流活動を展開していきたい」と力説した。

理事会では、(1)会務報告(朴信平総務部長)、(2)事業計画案(吳基博事業部長)、(3)財政予算案(洪正雄財政副会長)、(4)基本財政確立(洪正雄財政副会長)、(5)関済協決算報告(高英寛体育副会長)等の案件を報告、審議し、異議なく承認、可決された。なお、高基秀顧問より事務所用にコンピュータと韓日翻訳ソフトの寄贈があったことが報告された。最後に李純安総務副会長の閉会辞で、滞りなく終了した。

一方、理事会の冒頭、金沢ボクシングジム会長の金沢英雄

事一四四名のうち本人出席五五名、委任状四名の出席のもと三月一二日午後六時より本会会議室で開かれた。挨拶に立った高昌照会長は、「韓日少年サッカーの親善交流試合を昨年同様、今年も八月に開催し、草の根の民間交流活動を展開していきたい」と力説した。

理事会では、(1)会務報告(朴信平総務部長)、(2)事業計画案(吳基博事業部長)、(3)財政予算案(洪正雄財政副会長)、(4)基本財政確立(洪正雄財政副会長)、(5)関済協決算報告(高英寛体育副会長)等の案件を報告、審議し、異議なく承認、可決された。なお、高基秀顧問より事務所用にコンピュータと韓日翻訳ソフトの寄贈があったことが報告された。最後に李純安総務副会長の閉会辞で、滞りなく終了した。

一方、理事会の冒頭、金沢ボクシングジム会長の金沢英雄

## 第1回理事会を開催



氏が挨拶に立ち、禹璉敏知事のもと、総括報告(李純安総務の招請による濟州道訪問を三月に予定していた世界スープーフライ級チャンピオンのパーソンの査)の後、(1)新年度事業計画月により延期のやむなきにいたつ度予算案(康文男財政部長)がた事情を説明し、今後のさら審議され、原案通り満場一致なる支援を要請した。

◇ ◇ ◇ ◇

第二回理事会が昨年一二月四日、上六の百楽本店で開かれ、理事一四七名のうち出席七三名、委任状四五名の出席で可決された。

なお、司会は朴信平総務部長がつとめ、朴国男組織副会長が閉会辞を述べた。

理事会終了後、同所で、忘年会が開かれた。吳承明常

**世界チャンピオン・徳山選手を育てた  
金沢ボクシングジムの金沢会長があいさつ**

次回の防衛戦に備え、二月一五〇二一日に濟州道で徳山昌守選手の強化合宿を行う予定で、その準備をし、マスク等でも報じられておりました

金沢英雄会長

プロフィール

元東洋ジュニアウェルターグレードチャンピオン、ジュニアミドル級チャンピオン。世界に挑戦すべく輪島と挑戦権を競つたが、惜敗し、無念の涙を飲む。以来、後進の指導にあたり、民族の若者を育てるこ

りに思っていますから、徳山がチャンピオンである徳山昌守選手への支援を要請した。

談笑がはずむなか、最後は高英寛体育副会長の閉会辞で締めくくつた。

## 執行部定例会議

出席し、婦人会事業を説明した。

★第六回執行部定例会議(七月三日)では、①野遊会、②韓日少年サッカー交流試合、③「四・三事件」申告業務協力、等の案件が審議された。

★第七回執行部定例会議(八月七日)では、①韓日少年サッカー交流試合、②敬老会、③漢拏文化祭、④濟州W杯サッカー競技場建設寄金、⑤野遊会、等の案件が審議された。席上、韓日少年サッカー交流試合の総括と反省が行われた。



### 知事来訪

- <7月> 2000年7月～2001年6月
  - 3日 第6回執行部定例会議(事務所)
  - 21日 少年サッカー交流試合打合せ会(北鶴橋小)
  - 30日～8月4日 2000年度夏季郷土学校(濟州道)
- <8月>
  - 7日 第7回執行部定例会議(事務所)
  - 11日 涉外部・文化部会議～漢拏文化祭(事務所)
  - 18～21日 韓日少年サッカー交流試合(舞洲)
  - 20日 韓日少年サッカー選手団歓迎会(北鶴橋小)
- <9月>
  - 4日 第8回執行部定例会議(事務所)
  - 15日 敬老会お祝い(44名・記念品郵送)
  - 17日 野遊会(淡路花博)
  - 20日 第2回諮詢委員会(事務所)
  - 26日 婦人会ゴルフコンペ(コマC.C.)
  - 28日～10月1日 在日同胞高齢者故郷訪問(濟州道)
  - 29日～10月1日 漢拏文化祭参観～執行部夫婦同伴
- <10月>
  - 2日 第9回執行部定例会議(事務所)
  - 15日 高昌照会長主催謝恩ゴルフコンペ(コマC.C.)
  - 26日 「食博覧会」打合せ会(長堀橋・アークホテル)
  - 27日 第13回ゴルフコンペ(コマC.C.)
- <11月>
  - 6日 第10回執行部定例会議(事務所)
  - 13日 会計監査(事務所)
  - 14～16日 婦人会郷土訪問(濟州道)
  - 24日 第3回諮詢委員会(事務所)
  - 27日 「4・3事件委員会」来訪(事務所)
- <12月>
  - 4日 第11回執行部会議・第2回理事会(百楽本店)
- <1月>
  - 11日 会計監査(事務所)
  - 15日 第12回執行部定例会議(事務所)
  - 20日 第8回総会・新年会・成人祝賀会(都ホテル)
  - 26日 第4回諮詢委員会(事務所)
- <2月>
  - 4日 青年会第8回定期総会(都ホテル)
  - 5日 第13回執行部定例会議(事務所)
  - 26日 事業部・涉外部会議(事務所)
- <3月>
  - 5日 生野フットボール連盟濟州道遠征結団式(生野小学校)
  - 11日 執行部・婦人会・青年会合同ゴルフコンペ
  - 12日 第14回執行部定例会議・第1回理事会(事務所)
  - 30日 濟州コンベンションセンター説明会(事務所)
- <4月>
  - 9日 第15回執行部定例会議(事務所)
  - 18日 第14回ゴルフコンペ(コマC.C.)
  - 27日～5月6日 食博覧会出展(インテックス大阪)
- <5月>
  - 13日 婦人会「若人の集い」(都ホテル)
  - 14日 第16回執行部定例会議(事務所)
  - 19日～6月17日 濟州世界島文化祭り(濟州道)
- <6月>
  - 2～3日 濟州国際市民マラソン(濟州道)
  - 4日 第17回執行部定例会議(事務所)
  - 23日 婦人会5周年懇親会(南海飯店)

★第八回執行部定例会議(九月四日)では、①敬老会、②野遊会、③在日同胞故郷訪問団、④漢拏文化祭、⑤ゴルフコンペ、等の案件が審議された。席上、韓日少年サッカー交流試合の総括と反省が行われた。

★第九回執行部定例会議(十月一日)では、①ゴルフコンペ、②第二回理事会、等の案件が審議された。席上、野遊会の収支と特別賛助者が報告された。また、介護老人福祉施設となる「故郷の家神戸」の建設趣意が李純安総務副会長より説明された。

★第一〇回執行部定例会議(一一月六日)では、①第二回理事会、②ゴルフコンペ、等の案件が審議された。

★第一一回執行部定例会議(二月五日)では、①第一回理事会、②ゴルフコンペ、等の案件が審議された。

★第一二回執行部定例会議(二月二日)では、①広報紙「関済協」第八号発刊、②第二回韓日少年サッカー交流試合、③夏季学校、④在日同胞高齢者郷土訪問、等の案件が審議された。

★第一三回執行部定例会議(二月二日)、「濟州道コンベンションセンター説明会(三月三〇日)などが開催された。

理事会②食博覧会・大阪、等の案件が審議された。

(三月一二日)では、第一回理事会上程議案を審議した。

★第一五回執行部定例会議(四月九日)では、①若人の集い、②世界島祭り参観、③濟州道マラソン祝祭、等の案件が審議された。

★第一一回執行部定例会議(五月十四日)では、①若人の集い、②世界島祭り参観、③濟州道マラソン祝祭、等の案件が審議された。

★第一二回執行部定例会議(五月十五日)では、①広報紙「関済協」第八号発刊、②第二回韓日少年サッカー交流試合、③夏季学校、④在日同胞高齢者郷土訪問、等の案件が審議された。

★第一六回執行部定例会議(五月二十四日)では、①広報紙「関済協」第八号発刊、②第二回韓日少年サッカー交流試合、③夏季学校、④在日同胞高齢者郷土訪問、等の案件が審議された。



## 婦人会だより

# 婦人会61人が郷土訪問

知事の歓迎スピーチ



婦人会は一月一四〇一六日(二泊三日)、郷土済州道を訪問し、各方面で有意義な奉仕活動を展開した。参加者は六名で、金芳子会長は「郷土済州道の訪問ですから、大勢の会員で来ることができます」と関係方面に挨拶した。



金芳子会長

「郷土済州道の訪問ですから、大勢の会員で来ることができました」金芳子会長あいさつ

た」と関係方面に挨拶した。

一行は、禹璉敏済州知事主催の歓迎晩餐会に出席したほか、済州市立希望院を訪問して誠金五〇万円を伝達した。



# 婦人会が設立5周年を盛大に祝う

婦人会は設立して五周年を迎えることから、六月二三日(土)夕、大阪市天王寺区の南海飯店で、五年記念懇親会を開き、会員八五人が集つて盛大に五周年を祝福した。

また、翰林公園や山房山など郷土の風景に接し、新たな感動を呼び起こす訪問となつた。



「肩の力を抜き、気軽に」

金芳子会長  
があいさつ

婦人会が主催する「第三回  
若人の集いふれあいバー  
ティー」が五月一三日、大阪上  
六の都ホテルで開かれ、一一  
〇人（男性五三人・女性五七  
人が参加して一一組のカップ  
ルが誕生した。

金芳子会長は、

「肩の力を抜き、気  
軽にこのひととき  
を楽しんでください」と呼びかけ、  
ムードを盛り上げた。最初は落ち着き  
がなく、よそよそしい雰囲気だったが、  
インタビューゲームやテーブルトーナ  
メントなどで、次第に打ち解け、最後の告白  
カードの集計では一一組のカップル  
が誕生するという盛況ぶりだった。

一一組のカップルには二万円の都  
ホテルディナー券がプレゼントされ  
た。

婦人会主催の第三回ゴルフ  
コンペが二〇〇〇年九月二六  
日（火）、コマカントリークラブ

で開かれ、四四名が集つて、  
和やかにプレーを楽しんだ。

## コマ C.C. に 44 人が集う



婦人会がづらつ会



青年会長  
姜 孝 一

高昌照会長の下、今期会長を務めることになりました姜孝一です。二〇〇一年新たなる世紀を迎え、世界は「激動」から「改革」へ変ろうとしています。二世紀に求められるものとは・・・?

これらさまざまな問題が我々の周りを取り巻いておりますが、青年会活動において自己を見詰め直し、「友情、友愛、親睦」の言葉を柱に青年会

今期、青年会は『『行動』から新しい世紀』をスローガンに、今、濟州道青年が何ができるのか？何をしていかなければいけないのか？模索を考える時ではないでしょうか。祖国韓国や私たちの住む日本においても、政治的、経済的に決して楽観視できる状況ではありません。しかし、これらを乗り越え、「新しい価値観」「新しい社会秩序」を社会的に見詰めなおさなければなりません。

## 2001年 始まる 新しい世紀 『行動』から

### 青年会が第8回定期総会を開く



(新執行部)  
会長 姜孝一  
直前会長 金成満  
常任副会長 梁哲司  
内務副会長 高弘基  
外務副会長 康浩彦  
監査役 金伸吉  
組織部長 朴泰剛  
監査役 康正根  
総務部長 安哲浩  
厚生部長 慎智彦  
事業部長 申政憲  
広報部長 高政保  
青年会キャブテン 金昌石

活動に融合させ、在日済州道人として誇りの持てる青年会を、これからも目指していくたいと思っております。

最後に、高昌照会長をはじめ関協の執行部の方々や諸先輩の皆さん方に感謝し、今後も益々のご指導をお願い申しあげます。

関協青年会第八回定期総会が二〇〇一年二月四日、大阪天王寺区の都ホテル大阪（上六）で開催された。総会では、新会長に姜孝一氏が満場一致で選出された。と同時に姜孝一新会長は新執行部役員を次の通り発表した。

五月一三日(日)サンロイヤルゴルフクラブで、青友会ゴルフコンペが開かれた。青友会ゴルフコンペは、関連協青年会の現役とOBとがゴルフを通じて交流を深め合うもので、年二～三回開催している。

今回の優勝者は、高弘基内務副会長で、ブリ賞は安哲浩総務部長だつた。プレー終了後、席を大阪市西区のコリアンステーキ・チエジュに移して懇親会を開き、和気藹々の雰囲気のもと和やかに談笑した。

## 青友会がゴルフコンペ

### (2001年度 活動方針)

- 組織の改革と整備
- 新入会員の拡充と後輩の育成
- 在日同胞社会の発展と貢献
- 郷土発展と福祉事業への協力
- 民族意識の向上
- 他青年団体との交流

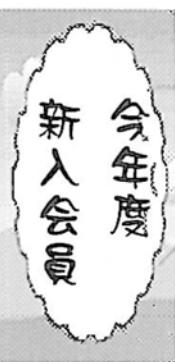
### 2001年度行事予定

- |        |                     |
|--------|---------------------|
| 2月4日   | 第8回定期総会             |
| 2月4日   | 第1回定期幹事会            |
| 2月17日  | 第2回定期幹事会            |
| 3月17日  | 第3回定期幹事会            |
| 4月14日  | 第4回定期幹事会            |
| 4月15日  | ボーリング大会             |
| 5月19日  | 第5回定期幹事会            |
| 6月16日  | 第6回定期幹事会            |
| 6月23日  | ソフトボール大会            |
| 7月14日  | 第7回定期幹事会<br>新入会員歓迎会 |
| 8月4日   | 第8回定期幹事会            |
| 8月26日  | 野遊会                 |
| 9月8日   | 第9回定期幹事会            |
| 10月20日 | 第10回定期幹事会           |
| 10月末日  | 母国訪問<br>図書寄贈30周年記念  |
| 11月17日 | 第11回定期幹事会           |
| 12月15日 | 第12回定期幹事会           |
- ※その他、日程は未定ですが、年2回の勉強会、O A F会議、スポーツ大会を予定しています。

新入会員を随時  
募集しております

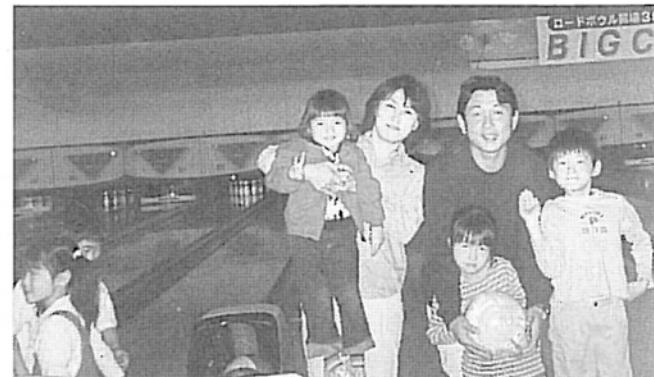
本期、入会されましたメンバーオーを紹介します。

金光龍(東龍次)  
金希昶(金村希昶)  
申義史(平山義史)  
朴敬人(木原敬人)  
李聰(折出聰)  
韓孝人(西原孝人)  
洪健太(大鵬健太)



## 10月に郷土を訪問 2泊3日を予定

青年会では、今年度最大の事業として郷土訪問を企画しています。済州道庁、済州大学校、済民日報社等を表敬訪問し、その折、済州大学校へ図書を寄贈する予定です。済州大校へ図書寄贈は青年会の恒例行事で、今回で30周年を迎えます。また、済州道知事の特別の計らいにより、知事公邸での昼食会もセッテされる予定です。会員皆さまのご参加をお待ち申しております。



## ボウリング大会での一コマ





# 日本植民地 の濟州道 下

# 農地を巧妙に収奪して 土地を失った農民は 日本や間島へ流亡

一九一〇年八月二二日「日韓併合に関する協約」の名のもとに「日韓併合」が断行され、その後の三六年間、朝鮮は日本の植民地となつた。当時の国名は日本によって命名された大韓帝国で、この併合は表向き、大韓帝国国王が申し出て、日本天皇が受け入れたという形式をとらせ、時の大韓帝国総理大臣・李完用と大韓帝國總監・寺内正毅の間で結ばれたものだが、實際は日本側によつて極秘に準備され、条約調印の日には漢陽(現在のソウル)の周辺に日本軍が駐屯

し、憲兵が市内を巡回すると韓併合に関する協約の名のいう戒厳令下同然の状況にあつた。

「大韓帝国皇帝陛下は大韓帝國全部に関する一切の統治権を完全かつ永久に日本皇帝陛下に譲与す」という条文によつて李氏朝鮮は五百年の命脈を絶たれ、大韓帝国は朝鮮と改称された。大院君が創建

併合後すぐに朝鮮総督府が置かれ、初代総督には併合の直接指揮者であった陸軍大将の寺内正毅が就任した。併合の規模に復元した景福宮は総面積約四二万平方メートル、大小の殿閣と付属建物が合わせて三三〇棟余りを誇つていたが、無惨にもほとんどが解体、撤去され、一〇棟余り

の詭弁が相次ぐ

日本によって命名された大韓帝国で、この併合は表向き、大韓帝国国王が申し出て、日本天皇が受け入れたという形式をとらせ、時の大韓帝国総理大臣・李完用と大韓帝國總監・寺内正毅の間で結ばれたものだが、實際は日本側によつて極秘に準備され、条約調印の日には漢陽(現在のソウル)の周辺に日本軍が駐屯

し、憲兵が市内を巡回すると韓併合に関する協約の名のいう戒厳令下同然の状況にあつた。

「大韓帝国皇帝陛下は大韓帝國全部に関する一切の統治権を完全かつ永久に日本皇帝陛下に譲与す」という条文によつて李氏朝鮮は五百年の命脈を絶たれ、大韓帝国は朝鮮と改称された。大院君が創建

併合後すぐに朝鮮総督府が置かれ、初代総督には併合の直接指揮者であった陸軍大将の寺内正毅が就任した。併合の規模に復元した景福宮は総面積約四二万平方メートル、大小の殿閣と付属建物が合わせて三三〇棟余りを誇つていたが、無惨にもほとんどが解体、撤去され、一〇棟余り

の詭弁が相次ぐ

は落ちこぼれの停滞国」と見なす征韓論をベースにするものだが、日本は、朝鮮を近代化させた恩恵者であることを強調し、日韓併合を正当化しようとする詭弁に他ならないことはいうまでもない。そうした空氣にあおられて、国民の大多数も日本が世界の一等国になつたという錯覚に酔いしれて、花電車や旗行列などとお祭り気分であつた。国を失なつた朝鮮人の悲嘆など思うこともなく、義兵たちの命を賭けた抗日運動など知るよしもなかつた。

日韓併合を正当化しようとする日本人の意識はずっと尾

を引き、一九八六年当時の藤尾正行文部大臣が教科書問題に関連して、「日韓併合は韓国にも責任あり」と発言、また一九九五年にも渡辺美智雄元副総理兼外務大臣が「日韓併合条約は円満に作られた国際的条約であり植民地支配ではない」と発言したことなどは記憶に新しい。大阪では、「日韓併合は二、三十年早くすべきだった。日本は世界の植民地政策に遅れをとった。韓国人児童に教育的配慮はいらない。



## 景福宮 330 棟余が無惨に解体されて 30 棟余が残ったのみ

一八年の九年間にわたって土地調査事業を実施した。朝鮮では古来、土地は国有制で、土地の所有権は両班(貴族)に、収益権は農民に帰属していたから、その盲点をついて巧妙に土地を收奪した。さらに申告制をとつたから、文字を知らない農民が申告しないでいると、いつの間にか、日本人の所有になつていたということも多々あつた。

この土地調査事業によつて、郊外ボーツマスでの講和条約で朝鮮に対する日本の保護権をロシアに認めさせ、同年十一月には第二次日韓協約(乙巳保護条約)を認めさせて、朝鮮の外交権を剥奪し、統監府を設置して朝鮮に対して保護を強制したのである。

日韓併合条約が調印されたのは一九一〇年だが、実質的な併合は伊藤博文が初代統監に任命された一九〇五年末から始まっている。その伊藤博文はハルビン駅頭で愛国義士・安重根により射殺された。朝鮮総督府を設置した日本は、「土地所有権の確立を図る」という名目で、一九〇五年九月、ワシントン

一八年の九年間にわたつて土地調査事業を実施した。朝鮮では古来、土地は国有制で、土地の所有権は両班(貴族)に、収益権は農民に帰属していたから、その盲点をついて巧妙に土地を收奪した。さらに申告制をとつたから、文字を知らない農民が申告しないでいると、いつの間にか、日本人の所有になつていたということも多々あつた。

この土地調査事業によつて、郊外ボーツマスでの講和条約で朝鮮に対する日本の保護権が就航し、以来、数百万にのぼる朝鮮人を日本へ運び、一千万近い日本の若者を大陸へ送り込むことになつた。関釜連絡船は、下関からは日本人の「一旗組」を乗せて釜山へ向かい、釜山からは故国を追われた朝鮮の農民や強制連行の青年、女子挺身隊とは名ばかりの慰安婦らを運ぶ航路でもあった。朝鮮人はまたロシアへも流亡し、現在、旧ソ連(州)へも亡くなっている。彼らは最も原始的な営みである「食べる」とのみの生活を強いられ、疲れ果てた大半の朝

ありとあらゆる方法で同化を強いる

併合以来、韓半島の植民地支配は急速に進行し、李朝時代の太平の夢を貪っていた無学文盲の農民たちは、あれよあれよという間に先祖伝來の田畠を次々にとられ生活は苦しくなる一方であつた。食わんがために出稼ぎに出ざるを得なくなる状況が、人為的に巧妙に作り出されたのである。そうした政治的策謀を解明する術を教わつていな農民たちは、日本へ行けば稼げるとという甘言を疑いもせず受け入れ、日本の底辺労働者を形成した。

そればかりか、創氏改名、朝鮮語使用の禁止、同化政策など、日本はありとあらゆる手段を弄して、朝鮮民族そのものを、この地球上から抹殺しようとしたのである。人間生

# 関東大震災で軍部筋より流言蜚語

「朝鮮人が井戸に毒薬を投げ入れた」などなど

## 各地で“朝鮮人狩り”の大量虐殺

鮮人は、民族を思索する余裕などあるはずがなかった。たゞ、事大主義的に時の流れに身を委ねる術しか知らなかつたといえよう。

在日同胞社会の形成が「日韓併合」を歴史的背景としているように、済州道民社会の渡日した同胞は、紡織、造千人と在日同胞数は急激に増

形成も同じ背景にあり、日本船、製鉄、港湾、炭坑、土木などあるが、ただ「済州四・三事件」の発生によって日本に渡つたケースは済州道独特の要因といえる。

渡日した同胞は、船、製鉄、港湾、炭坑、土木など、今でいう汚い・危険・きつい3K単純労働、つまり底辺労働に従事する者がほとんどであつた。いずれにせよ、一九一六年に六千人、一七七年に一万五千人、一八年に二万三千人と在日同胞数は急激に増

李朝時代 6万人～9万人  
植民地時代 20万人  
解放直後 26万人  
現在 50万人

済州道の人口

世宗一六年(一四三四)の濟州道の人口は六万三十四人だったが、宣祖三四年(一六〇一)には二万二八九七人に激減した。正祖二十五年(一七九一)一七九三には六万四五千人、高宗一三年(一八八三)には九万五一八一人に増加した。

この統計によれば、李朝四五年間にわざか三万一千人、五七人が増加したに過ぎない

この統計によれば、李朝四九年で、男子約一萬五千人、女子約十五万一千人で、

が、植民地下に実施された調査では一九二三年に二〇万九〇一八人、一九三八年には二〇万三六五一人(五三六七人減)であった。一九三九年の統計によると渡日した済州人はおよそ四万六千人で、このうち出嫁の海女は一五〇〇人余であった。

一九一八年は日本へ食糧を供給するために産米増殖が実施され、朝鮮農民に対する収奪は過酷を極めた。一九一九年には三・一独立運動が全土に拡大し、日本は、抗日運動の波及防止と日本国内の失業者救済のため、渡日を制限する措置をとったが、一九二二年一二月には労働力不足による。も三〇〇万人とも推定されている。

えはじめ、太平洋戦争が終る一九四五年には二〇〇万人と二二年一二月には労働力不足も三〇〇万人とも推定されて

いる。

一九二三年には関東大震災が起き、各地で一万人近い朝鮮人が虐殺された。過般、石原東京都知事が、「不法入国した

三国人が非常に凶悪な犯罪を繰り返している」と発言し、物議をかもしたが、関東大震災で朝鮮人が大量虐殺された事実を知る者にとっては、石原

発言は背筋が凍りつくほど

あつた。一九五三年には二十四八八九一人と減少しているが、これは「四・三事件」と「六・二五動乱」の影響によるものである。一九五六年二五万六千人が井戸に毒を投げ入れた

図的に流され、それが全国の自警團に飛び火して、各地で朝鮮人狩りと称して虐殺されたからである。

## 済州～大阪に「君代丸」が就航

一九二三年一〇月から済州～大阪に君代丸が就航した。月三回、済州・山地港を出港し、男女約二四万九千人、女子二万九千人を記録している。

まで二四時間の丸二日の行程であつた。朝天、金寧、城山浦、表善、西帰浦、翰林、涯月などにも寄港したが、船が大きくて、涯月では浦口まで接岸できず、五百、一千メートル沖合に停泊して、小舟が行き来して人と荷を乗せた。

一等室は船首の上側、二等室は船内の甲板の上、三等室は手洗いの付近で、料金は二円、二円五〇銭、三円五〇銭などざまざまだが、日本側の記録には一二円五〇銭というのもある。君代丸が就航する以前は京城丸や伏木丸なども運航していたが、君代丸の運航

韓国では、濟州四・三事件の所要期間を終えて五月三〇日に締め切られた。三万人以上とされ、一説では八万人とも推定されている。犠牲者に該当するのは一九三七年三月一日を起点とし、この四・三事件は南北分離族たちの名譽を回復するため、「濟州四・三事件真実究明及び犠牲者名譽回復に関する法律」が制定され、昨年四月一三日に発効した。その法律及び犠牲者名譽回復に関する特別法」が制定され、昨年四月一三日に発効した。その法律は在日同胞にも適用されることになり、「在日本濟州四・三事件犠牲者遺族会」も設立された。本年三月二日から受付を開始された申告は、九〇日

の所要期間を終えて五月三〇日に締め切られた。三万人以上とされ、一説では八万人とも推定されている。犠牲者に該当するのは一九三七年三月一日を起点とし、この四・三事件は南北分離族たちの名譽を回復するため、「濟州四・三事件真実究明及び犠牲者名譽回復に関する法律」が制定され、昨年四月一三日に発効した。その法律は在日同胞にも適用されることになり、「在日本濟州四・三事件犠牲者遺族会」も設立された。本年三月二日から受付を開始された申告は、九〇日

によって大打撃を受けたといわれている。

君代丸は、一四～四〇歳の体力旺盛な若者を乗せて運んだ。安い労働力を運ぶ運搬船であったが、殖民地政策の巧妙な収奪を知らない若者は、日本へ行きさえすれば、濟州島の生活よりはましではないかという漠然とした夢と期待を持って君代丸に乗船したのである。当初、渡航証明書は誰にでも発給されたが、日本が不況に突入した一九二五年から再び渡航が制限されるようになり、渡航証明書の入手も困難となつた。

島の生活よりはましではないかという漠然とした夢と期待を持って君代丸に乗船したのである。当初、渡航証明書は誰にでも発給されたが、日本が不況に突入した一九二五年から再び渡航が制限されるようになり、渡航証明書の入手も困難となつた。



関東大震災で壊滅した東京

蛸部屋同然の寝床  
で身を縮めて寝る

渡航者の九〇%が経由する釜山などでは徹底的な取り締まりが実施された。就職先の不確実な者や必要旅費を除いた残金が一〇円未満の者、モルヒネ中毒者などは渡航が許されなかつた。それでも渡航者が減らないと分かると、取締まり範囲を日本の居住地にまで広げ、密航ブローカーを徹底的に摘発した。その結果、一九三五～一九三七年には渡航が一時的に減少したが、翌年からはまた増加した。

當時の朝鮮総督府警務局の資料は、「朝鮮人労働者は、朝鮮で小作農とか日稼ぎに従事した関係で、特別の技能がなく、日本に渡った後、大部分が都市へ流入し、あるいは転々としながら移住する人々も少なくない。そして朝鮮人の渡航は朝鮮人の飯屋で合宿するとかバラックを作つて多数の人数が集居している」と記している。偏見もはなはだしい偶者および直系親族がない記述というほかない。

君代丸に乗り、日本へ渡つた同胞は、悲惨な生活を余儀なくされた。蛸部屋同然の寝床で互いの手足がすれ合わないようになると、身を縮めて寝るしかなかつた。大阪社会部調査課が一九三三年八月、大阪市内の朝鮮人労働者のうち工場労働者、土木労働者、日雇労働者一五〇人を抽出して調査した資料によると、一ヶ月の平均賃金は工場労働者二七円三三銭、土木労働者三八円九〇銭、日雇労働者一六円二五銭であった。電車賃が片道六銭、タバコが六銭の頃で、部屋費もいたという。

代や雑費などを差し引くと十円くらいしか残らず、歯を食いしばつてその十円を貯蓄する者もいたといふ。

一九三八年頃から日本は戦時体制に入り、労働力の徴発が頻繁に行われるようになつた。三八年には國家総動員法、翌年には国民徴用令が發布され、「募集」「官斡旋」「徴用」という形で労働力はもちろん、軍人・軍属や従軍慰安婦が強制的に徴用された。「募集」や「官斡旋」といつても、それは表向きの形式に過ぎず、実態は植民地官僚や警察による強権発動の狩り出しであつた。このような強制連行によって、在日同胞数は一九三〇年に約三〇万人、四〇年に一二〇万人と急増し、日本敗戦當時(一九四五年)には二〇〇万人とも三〇〇万人ともいわれている。

君代丸に乗り、日本へ渡つた同胞は、悲惨な生活を余儀なくされた。蛸部屋同然の寝床で互いの手足がすれ合わないようになると、身を縮めて寝るしかなかつた。大阪社会部調査課が一九三三年八月、大阪市内の朝鮮人労働者のうち工場労働者、土木労働者、日雇労働者一五〇人を抽出して調査した資料によると、一ヶ月の平均賃金は工場労働者二七円三三銭、土木労働者三八円九〇銭、日雇労働者一六円二五銭、タバコが六銭の頃で、部屋費もいたといふとして未だに成仏できない遺骨が各地に存在しているのである。

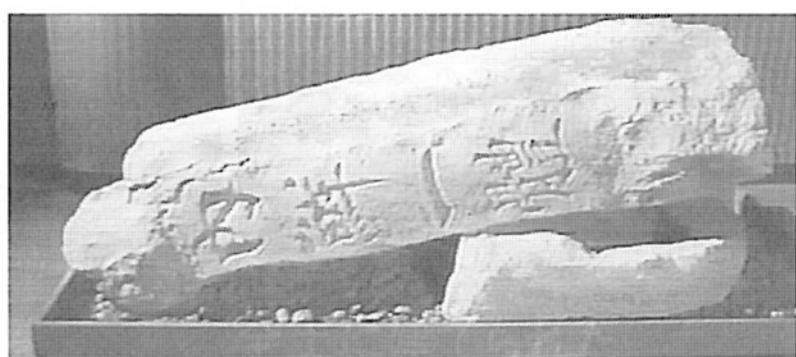
## 募集・官斡旋・徴用などで強制徴用しておきながら今なお何の補償もせず

代や雑費などを差し引くと十円くらいしか残らず、歯を食いしばつてその十円を貯蓄する者もいたといふ。

一九三八年頃から日本は戦時体制に入り、労働力の徴発が頻繁に行われるようになつた。三八年には國家総動員法、翌年には国民徴用令が發布され、「募集」「官斡旋」「徴用」という形で労働力はもちろん、軍人・軍属や従軍慰安婦が強制的に徴用された。「募集」や「官斡旋」といつても、それは表向きの形式に過ぎず、実態は植民地官僚や警察による強

権発動の狩り出しであつた。このような強制連行によって、在日同胞数は一九三〇年に約三〇万人、四〇年に一二〇万人と急増し、日本敗戦當時(一九四五年)には二〇〇万人とも三〇〇万人ともいわれている。

君代丸に乗り、日本へ渡つた同胞は、悲惨な生活を余儀なくされた。蛸部屋同然の寝床で互いの手足がすれ合わないようになると、身を縮めて寝るしかなかつた。大阪社会部調査課が一九三三年八月、大阪市内の朝鮮人労働者のうち工場労働者、土木労働者、日雇労働者一五〇人を抽出して調査した資料によると、一ヶ月の平均賃金は工場労働者二七円三三銭、土木労働者三八円九〇銭、日雇労働者一六円二五銭、タバコが六銭の頃で、部屋費もいたといふとして未だに成仏できない遺骨が各地に存在しているのである。



軍や国は関与した  
証拠はないと強弁

賃金不払い訴訟では時効成立すると却下

ところが、従軍慰安婦や強制連行に対しても、一部の日本人から「軍や国は関与していない」という声があがる。その理由は証拠がないからだといふが、そうした強弁の背景には「なぜここまでして自分たちの祖父の世代を犯罪人に追

い込むのか」という、つまり、臭いものには蓋をしたがる心理状況があるといつていい。しかし、そのような形で祖父の世代の犯罪を擁護するのは、結局、犯罪に加担していることになり、そういう考え方が現存する限り、従軍慰安婦問題や強制連行問題も過去の問題ではなく、形を変えて、現代にも起こりうる由々しき問題といつていい。

その一つの例が、軍人・軍属で強制的に狩り出された在日・韓国朝鮮人は三六万人以上、そのうち一万人以上が死亡した事実があるが、日本人の軍人・軍属には軍人恩給などが戦傷病者戦没者遺族等援護法あるいは戦傷病者特別援護法などよつて支給されているにもかかわらず、国籍条項によつて在日韓国・朝鮮人は支給されないことである。

ところが、従軍慰安婦や強制連行に対しても、一部の日本人から「軍や国は関与していない」という心理と軌を一にするものといふが、そうした強弁の背景には「なぜここまでして自分たちの祖父の世代を犯罪人に追

## 明星物産コーポレーション

代表 洪 碩 均 (徳山裕一)

〒550-0002 大阪市西区江戸堀2-7-32 ネオアージュ土佐堀301

TEL 06-6446-2121 FAX 06-6225-3434

女性労働者も多かつた。紡績会社や製靴工場などは朝鮮人の若き女工を低賃金で酷使した。ぐずぐずしていると容赦なく殴り倒し、髪をつかまえて引きずり倒すこともしばしばだった。食事は外米に麦を二〇～三〇%混ぜたもので、副食はミソ汁とタクワンだけというものの、豚のエサよりも悪いという食事内容であった。

このような劣悪な環境と過酷な労働に耐えかねて、労働争議を敢行することもあつた。

一九二二年、岸和田紡績会社で働く朝鮮人女工が、差別待

遇の改善を要求してストライキを起こし、その結果、申し訳程度に改善されたというが、首謀者らは厳罰に処せられた

**禹長春**といつても馴染みが薄いかもしれないが、東大農学校出身の農学者で、解放後、李承晩大統領の要請によつて帰国し、韓國農業の父と尊崇されている人である。四女朝子は今をときめく「京セラ」創業者稻盛和夫の夫人である。

その禹長春が済州道をミカンの生産地にしようとしたことをもつて、済州道を訪問した時期がある。

当時の韓国の状況は悲惨だったが、「今は国民に腹いつけた。しかし、富山地裁の判決は「賃金債権や不法行為の賠

償を求めて提訴した裁判も起きた。だつたが、「今は国民に腹いつけたが、『今は国民に腹いつけた』といふ食べさせることを考えねばならない。だが、次は食生活の向上だ。蜜柑のようなビタミンに富んだ果物を大衆が安く買えるようになれば、健康増進に役立つ」という考え方で、済州道の気候ならミカン栽培は十分可能だと判断し、関係当局者に、温州蜜柑のような品質の優れた苗木の導入、栽培技術の指導、特に防風檣(かき)設置の重要性を語つて、支援するよう要請したと伝えられる。

禹長春は相変わらず、キムチの材料となる大根や白菜の種子の研究で手いっぱいで、ミカンの研究にまでは手が回る。

## 韓國農業の父・禹長春が済州道をミカンの大生産地にしようと視察したこと



▲一時期は「大学の木」といわれたミカンの木

→ 風が強い済州道は農作物にとつては瘦地だった

(文中敬称略)

ばならん。だが、次は食生活の向上だ。蜜柑のようなビタミンに富んだ果物を大衆が安く買えるようになれば、健康増進に役立つ」という考え方で、済州道の気候ならミカン栽培は十分可能だと判断し、関係当局者に、温州蜜柑のような品質の優れた苗木の導入、栽培技術の指導、特に防風檣(かき)設置の重要性を語つて、支援するよう要請したと伝えられる。

禹長春は相変わらず、キムチの材料となる大根や白菜の種子の研究で手いっぱいで、ミカンの研究にまでは手が回る。在の温州ミカンではないとされる。『日本書紀ヘ垂仁条』に、そのミカンは橘であつて、現

らなかつたようだが、それで研究を進めたという。その効果を見ないうちに禹長春は亡くなつたが、その後の済州道には多くのミカン園ができる。濟州島から王家へミカンを献上した記録があるが、そのミカンは橘であつた。李朝時代に、濟州島から王家へミカンを献上した記録があるが、そのミカンはミカンで、数奇伝來と密接な栽培の歴史がある」という。

いま済州道を濃い緑でおついているミカンの種は、日本(紀州)からきたものである。ミカンが、大学木といわれた時期があつた。ミカンの木を一本持つていれば、その一本から大学にゆかせることができたというのである。そのミカンの苗を、在日同胞は故国へのお土産として運んだのである。



本(紀州)からきたものである。ミカンが、大学木といわれた時期があつた。ミカンの木を一本持つていれば、その一本から大学にゆかせることができたというのである。そのミカンの苗を、在日同胞は故国へのお土産として運んだのである。

(文中敬称略)



4万人以上が置き去りにされたサハリン朝鮮人が暮らすレンガ通り

過酷な生活であつても、同  
過酷な生活に耐え  
同郷の会ができる

償請求権は時効が成立してい  
る」と訴えを棄却したのであ  
る。

郷の人人が共同生活を始める  
相互扶助の会が生まれるので  
自然の成り行きである。ある  
いは過酷な生活だからこそ、  
より一層、同郷の会が求めら  
れたのかもしれない。「済州  
会」などが組織されて、助け合  
い、励まし合いながら生活し

不法入国と称される戦後入國  
者も相次いだが、もとはとい  
えば、三六年間の植民地統治  
の後遺症ともいうべき現象で、  
肉親の再会や別離のドラマが  
その時々に演じられたのであ  
る。

一九四五年八月一五日に祖  
国解放を迎えると、多くの同  
胞は我さきがちに故国への帰  
還を急いだ。ところが、日本で  
稼いで蓄えた財産は持ちかえ  
りができないなどの問題が起  
き、さらに荒廃した祖国では  
悪性の伝染病が広がって、帰  
還した同胞は踵を返えし、日  
本へ舞い戻るケースも後を絶  
たなかつた。

そうしたなか「済州四・三事  
件」が起き、さらには「六・二  
五動乱」が勃発するなど、同族  
相争の悲惨な武力衝突が生じ  
た。なかには密入国あるいは  
訪問が本格化する

七〇年代から故郷  
訪問が本格化する

在日同胞の郷土訪問は一九  
八一年度からはじまつた。そ  
れ以前は団体帰省など特別な  
ケース以外は認められなかつ  
た。五・一六軍事革命以後、在  
日同胞の郷土訪問は具體化さ  
れて、一九六一年には政府招請  
の二五〇人が故国を訪問した。  
濟州道が在日同胞との交流  
を積極的に推進したのは、郷  
土への投資とその経済力の活  
用のためであつた。郷土団体  
に郷土訪問を要請した結果、  
发展に寄与する人も少なくな  
り、渡日した一世のなかには財  
をなす同胞も現出し、徒手空拳  
を募るにつれて、故郷の  
发展に寄与する人も少なくな  
り。こうした表れの最たるもの  
のが、ミカン苗木の寄贈であ  
り、濟州道は「ミカン」で知ら  
れることになつた。また電気  
施設や道路整備を支援するこ  
とも多々あつた。

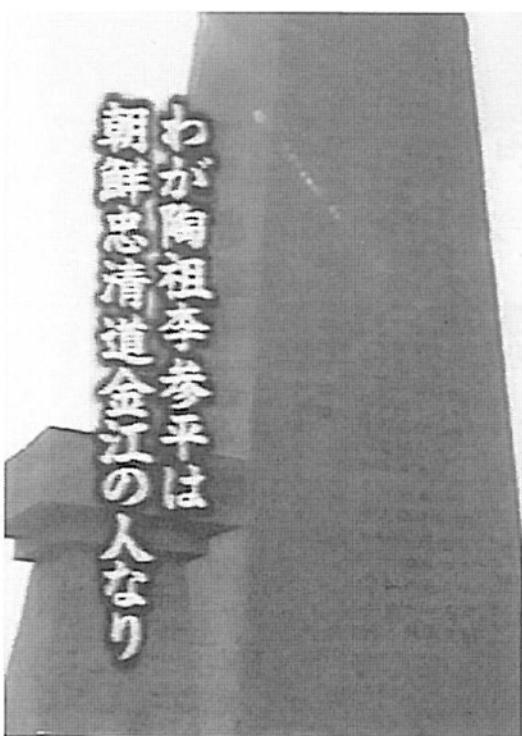
二世は、一世が血と汗で築  
いた基盤を継承したが、入國  
管理局の統計によると、一九  
九二年八月現在の外国人総数  
は一〇七万人で、永住同胞は  
六八万七千余人と集計されて  
いる。在日同胞社会では三世・  
四世時代が始まつてゐるので  
ある。

一九六〇年代から一九九〇  
年まで在日同胞が濟州道に寄  
贈した誠金・物品・施設等を金  
額に換算すると八二億九三四  
万三千ウォンになると推計  
されている。部門別で見ると、  
公共事業四六億六七九三万七  
千ウォン、教育事業二四億一  
八一〇万七千ウォン、文化事  
業が六億五八四三万四千ウォ  
ン、その他五億四八九五五千  
ウォンの順で集計されている  
が、この金額は当該年度の物  
価水準で統計しているため、  
時価で換算すると一千億ウォ  
ンをはるかに超えるという。

ていったが、時には「アリラン  
団」などというグループも組  
織されて、他の同胞団体と大  
乱闘を演じる騒ぎも発生した。

故郷の発展にと  
ミカンの苗木を送る

日同胞の郷土訪問は具體化さ  
れ、一九六一年には政府招請  
の二五〇人が故国を訪問した。  
濟州道が在日同胞との交流  
を積極的に推進したのは、郷  
土への投資とその経済力の活  
用のためであつた。郷土団体  
に郷土訪問を要請した結果、  
发展に寄与する人も少なくな  
り。こうした表れの最たるもの  
のが、ミカン苗木の寄贈であ  
り、濟州道は「ミカン」で知ら  
れることになつた。また電気  
施設や道路整備を支援するこ  
とも多々あつた。



## 有田焼・萩焼・高取焼・八代焼などほとんどが朝鮮人陶工を祖とする

清水焼や九谷焼  
有田焼の技術盗む

強制連行で思い起こすのは、  
豊臣秀吉の朝鮮出兵である。

豊臣秀吉は明治政府によつて  
英雄に仕立て上げられたが、  
その背景には、江戸時代を「暗  
い鎖国の時代」のイメージ、そ  
して、徳川家康は、豊臣秀吉が  
苦労して天下統一をなしとげ  
た成果を掠め取った腹芸のた  
けた人物とし、それによって、  
「明治時代」を「明るい近代」と  
して浮き彫りさせるという国  
策があつたからである。

そうした一環として、豊臣  
秀吉の朝鮮出兵を「朝鮮征伐」  
という形で表現し、あたかも  
朝鮮が何か悪いことをした  
かのようなイメージを流布し、  
だから成敗したという雰囲気  
を煽つたのである。そうした  
後遺症が、有田焼や萩焼など  
の焼物展示会などで、「朝鮮  
征伐」とか、「鮮人陶工」とか  
の字句が、過去、臆面もなく使

用されるという形で表れてい  
たが、民団や市民団体の指摘  
をうけて撤回するようになつ  
た。

な

ど

ともあれ、豊臣秀吉の朝鮮  
侵略戦争は、別名、「焼物戦争  
」ともいわれ、有田焼を興し  
た李參平が鍋島勢に、萩焼の  
祖の高麗左衛門が毛利勢に、  
高取焼の祖になつた高取八藏  
(八山)が黒田勢にそれぞれ  
かまつて強制連行(拉致)され  
たのである。当時の日本の食  
器はほとんどが漆器(木器)で、  
以来、各地に焼物が興り、日本  
人の食生活に大改革をもたら  
したのである。

これら朝鮮人陶工を祖とす  
る焼物にはほかに小石原焼、  
小鹿田焼、上野(あがの)焼、唐  
津焼、八代焼、薩摩焼などがあ  
り、その中で、先祖伝来の名前  
を踏襲しているのは薩摩焼の  
沈寿官家だけで、現在は一四  
代目である。萩焼(山口県)の  
祖は高麗左衛門とされるが、  
祖は高麗左衛門とされるが、  
前半は新羅焼といふことであ  
る。新羅焼は、素朴な焼物で  
ある須恵器の総称ともされるが、  
行基焼とも呼ばれていて、堺

市家の原寺で出生したとされ  
る百濟人の血を引く名僧行基  
が各地に普及させたといい、  
古くからある陶器である。

### 信楽焼の前身は 新羅焼(行基焼)

信楽焼(滋賀県)の信楽とい  
う地名は「しらき」(白木・志  
羅城・新羅)のなまつた音のあ  
りて字とされ、新羅王子の天日  
槍がもたらした製陶法と考え  
られていて。つまり信楽焼の  
前身は新羅焼といふことであ  
る。新羅焼は、素朴な焼物で  
ある須恵器の総称ともされるが、  
行基焼とも呼ばれていて、堺

世界的に進みつつある高齢化社会は、特に日本では短期間で急速に進み大きな社会問題となっています。私たち在日朝鮮、韓国人社会においても、高齢者問題は避けては通れない内容を含んでいます。

私も今まで、在日の高齢者に対しても余り関心がなく、どうやらと言えば分断されたため、「お話をだけなら伺いま

故郷に帰れず他国で一生を終えるその運命に同情し嘆く日々でした。

そんな折、ある親しい方から、「これから的人生を在日の高齢者のために尽くしてはどうか」と声を掛けられました。

そこで、私は、在日の高齢者の方々に、行政のままでは、在日の高齢者のための政策や取り組みが出来ない」と聞き、大きな怒りと憤りを感じました。同時に、誰かがやらなければ、責任も痛感し高齢者介護事業に携わるようになりました。

自分自身にとつてもこの仕事に関わってからの日々は、特に在日の高齢者の方々は、それまでの人生または生き方を見つめ直す良い機会でもありました。

以前は、声の大きい人、姿形のよく見える人、共に行動できる人々が相手でした。しかし、在日の高齢者たちは、声も小さく、動くこともままならず、人前に出る機会もなく、社会の隅で細々と日々を送っています。

## 在日高齢者社会と出会って

ハーフル 代表 申 万珠

在日の高齢者たちは、声も小さく、動くこともままならず、人前に出る機会もなく、社会の隅で細々と日々を送っています

現在の行政のままでは、在日の高齢者の方々のための政策や取り組みが出来ないと聞き、大きな怒りと憤りを感じました

しようと答え、関係者の方ともお会いする機会を得ました。

おられる方々です。

ます。

### 介護保険制度の問題と課題

もお会いする機会を得ました。私は、以前も自らの人生を精一杯生きてきたつもりでしる。在日も同様の事態になると、在日も同様の事態になる」と聞き、大変な時代の到来を実感すると同時に他人事とは思えなくなりました。また、

日本の高齢者に較べ在日の高齢者は、社会からも暖かく守られない現状があり「残念ながら、現在の行政のままでは、在日の高齢者のための政策や取り組みが出来ない」と聞き、大きな怒りと憤りを感じました。同時に、誰かがやらなければ、責任も痛感し高齢者介護事業に携わるようになりました。

現在、日本の中で高齢者と呼ばれる方々は、一九四五年に戦争が終わって以降、今日の日本社会の政治、経済の土台を築き上げてこられた歴史の功労者です。この方々が、残された余生を楽しく有意義に過ごせるようにする事は私たち、次世代の者の責務であり、そうした社会を築く事は次世代の幸福にも繋がると思うのです。

①介護保険制度には、在日の高齢者が理解し利用していく上での問題点があります。

介護保険は、その制度を正しく理解し、手続きする事によつてのみ利用する事が出来ます。しかし、在日の高齢者は、その歴史的事情により学ぶ機会を奪われたため、文字を読む事も言葉を理解する事も非常に困難な状況にあります。

高齢者介護制度の趣旨および内容等は、主としてテレビ、新聞等マスメディアによる範囲内で説明がなされています。日本の高齢者の場合は、それに加えて、自治体からの広報(「市政だより」)や町内会の方々、民生委員の方々がカバーしています。しかし、在日の場合、言葉や風習の違い

および今日迄の歴史的な流れによって、そうした付き合いが余りない状態です。そのため、介護保険制度自体を理解できず、利用も出来ないでいます。

**(2) 利用者負担の問題**  
日本の高齢者の内七〇%以上の方々は年金を受給し、それが、在日の高齢者のうち、年金受給者は三〇%にも至ります。歴史的な事情によるもので。

一九四五年以前は、建前上在日同胞にも厚生年金は適用されていました。しかしその当時は、厚生年金のある会社および職場への就職は考えられない時代でした。

一九六一年から国民年金法が施行されたものの、在日同胞は国籍条項があつたため、加入する事が出来ませんでした。一九八二年の国籍条項撤廃により在日同胞の加入も認められましたが、加入年数(二五年以上)の足りない高齢者や障害者への救済処置がなく、その結果、同胞高齢者の大半が無年金者となっています。

以上のように、日本の高齢者の方々の大半にとって、新しい制度導入以前から介護制度は「身近な存在」であったのに對し、ほとんどの在日高齢者にとって、新しい制度が同じく「初めての制度」である事が分かります。

**③ 適切なサービスを受けられるか**

#### 具体例1 介護保険施行(2000年4月1日)

前と以後の利用者比率

	3月31日以前利用	4月1日より利用
日本人	61%	39%
在日	13%	87%

#### 具体例2 利用者の割合

(ハーフル東大阪、9月30日現在)

	日本人	在日
	70%	30%

高齢者介護を語る際、利用者の身体のケアとともに心の問題を外す事は出来ません。特に介護の現場をかんがみる時、在日高齢者にとっての心のケアの問題はより重要性を持っています。なぜなら、現状のままでは在日の利用者の意

思を尊重しその要求を理解し対処し得るサービスが出来ない状態だからです。

多くの場合、ケアマネジャー、ソーシャルワーカー、ヘルパーの方々の言葉が通じず、また、在日高齢者の持つ歴史的事情、文化、道徳、風習等に対する理解が乏しいため、利用者は適切なサービスを受けられないか、逆にストレスが蓄積する結果となっています。

このように、介護保険制度はできたものの、その改善是正すべき点は多々あります。

最後に、私たち在日同胞自身が責任を持って解決すべき点について提案したいと思います。

私たち、同胞社会は儒教の影響に加え、長年の異国での生活による閉鎖的な側面を背負っています。そうした面は、

高齢者の世界において否定的な形で表われる、すなわち、親の面倒を云々と言ひながら、のボタンを歯で止めながら生きています。別れ際、涙で見送ってくれたあの姿を忘れられません。

私は、在日の高齢者の方々で正しく理解し推し進めています。幸い二〇世紀を終え、楽しい余生を送る事の出来る二一世紀を迎えるよう願いつつ、自らも在日同胞の一人として、高齢者社会に少しでも貢献できるよう一層尽力するつもりです。

在日高齢者の方々の現状を見ると、一九〇〇年台初頭に始まつた朝鮮と日本との関係が、二〇世紀を終え新しい世纪を迎えようとする今日に至つても何ら改善されず、差別と抑圧が形を変え今も続き、高齢者の残り少ない人生に暗い影を落としています。

この間も、様々な出会いがありました。八〇歳のハルモニが癌に冒され、喋る事も出来ず、どうしたら良いものかと相談に来られた家族の方。七八歳のおばあちゃんを足の悪い八〇歳のおじいちゃんが介護している老夫婦ともお会いしました。ご主人を四五年前に亡くされた八五歳のハルモニは、五人の子供を一人で育ててこられました。一人暮らしの今は、指と膝の関節が動かず、歩く事も不自由で、服

**ハーフル東大阪**  
東大阪市長堂3-3-9 山三ビル208号  
Tel 06-6784-3241

**ハーフル生野**  
大阪市生野区桃谷4-10-5  
Tel 06-6717-5707

**ハーフル緑橋**  
大阪市東成区中本3-16-11  
Tel 06-4259-3955

# 在外道民施策案内

## ◎在外道民子女民族教育実施

### ◇夏季郷土学校

- 時期：毎年8月（5泊6日間）に施行
- 場所：済州道地方公務員教育院・済州  
大学校（主催）
- 対象：在外道民子女（2～4世）
- 人員：80名内外
- 教育内容：民俗文化体験、ハングル教育、  
道内視察、青少年交流等

## ◎『在外道民 相談室』運営

### ◇設置背景

○済州道が困難な時節、故郷発展のために物心両面で助力してくれた在外道民たちの恩恵に報答するため、在外道民たちの隘路事項を解決して故郷訪問時の各種便宜を提供するためのものである。

### ◇依頼方法および所要経費

- 利用媒体：電話、ファックス、郵便または直接来訪相談
- 所要経費：戸簿謄本発給代行は済州道が負担、その他の民願は実経費に限り依頼者が負担

## ◎在日同胞福祉施策

### ◇故郷訪問事業

- 時期：毎年秋夕前3泊4日間
- 対象：故郷訪問経験がない65歳以上在日の済州道民
- 主要内容：道内視察、省墓、親知訪問等
- 推進実績：97年49名、98年45名
- 99推進計画：99年9月中に3泊4日間、  
30名内外

### ◇連絡先

- 住所：済州道済州市蓮洞312-1  
済州道在外道民相談室
- Tel. (064) 740-1412, 747-4932.  
Fax. (064) 740-1651
- E-Mail住所：iforchju@provin.cheju.kr

## ◎遺骨奉還事業

- 奉還封象：太平洋戦争犠牲者  
および一般在在同胞遺骨
- 推進状況  
名簿確保：徵用者790名、死亡者656名  
済州道出身遺骨所在確認：6具  
(東京都祐天寺に奉安中)  
奉還安葬：5具（戦争犠牲者3、一般遺骨2）  
慰靈祭奉行（98年3）
- 今後計画  
祐天寺奉安中の3具の縁故者を探した後  
奉還堆進  
所在不明の遺骨に対しては縁故者  
および所在地把握を継続推進

## ◎海外同胞故郷探し事業推進

### ◇趣旨

- 海外居住同胞が忘れつつある母国愛と愛郷心を高め
- 済州人の自尊心と共同体意識提高で海外同胞たちの故郷発展参与

### ◇99推進計画

- 少年体典、道民体典：99年5月  
(国内外済州道民)
- 漢拏文化祭、柑橘祝祭：99年10月  
(国内外済州道民)
- 民族との出会いの遊び場運営：99年7月  
(在日済州道民)
- 夏季郷土学校：99年8月  
(在日済州道民)
- 在日同胞故郷訪問事業：99年9月  
(在日済州道民)

## ◎具体的業務内容

1. 愛郷墓地内 安葬事業一切斡旋
2. 一般地域内 安葬事業一切（有碑）
3. 一般地域内 安葬事業一切（無碑）
4. 移墓一切 墓地1基当
5. 墓石築
6. 碑石（中南鳴石）小型一切
7. 碑石（中南鳴石）中型一切
8. 碑石（中南鳴石）大型一切
9. 祖上墓伐草代行 墓所 大・中・小型  
距離不問
10. 戸籍関係全般
11. 合同慰靈祭（年1回）
12. 物件登録及び民事・刑事関係・司法書  
士・弁護士等 斡旋
13. 僑民投資 誘致

在日濟州道民のために、民願処理業務等を担当する「在外同胞 相談室」が濟州道庁内に設置され運営されております。各種民願処理業務等は前記の通りですが、本協会事務所でもそれらの処理業務を行っておりますので、お気軽にご相談、あるいはお問い合わせください。具体的な業務は、濟州道愛郷墓地安葬、戸籍整理訂正、等で、その他、土地・家屋登記所有の相談や招請の相談がかなりの件数にのぼっております。

## 【お問い合わせ】

## 関西済州道民協会

大阪市東成区玉津1-4-22

TEL 06-6973-3700

FAX 06-6973-6080

## 《済州道庁 在外道民 相談室》

TEL 064-740-1412

FAX 064-740-1651

## ◎養老事業

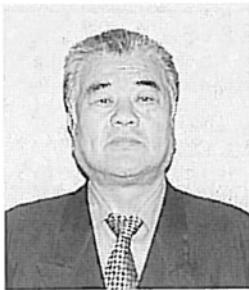
○対象：65歳以上零細在外済州道民

本協会専務理事  
李永哲関協事務所にも  
映像電話設置

大阪～済州ホットライン  
インターネットテレビ電話を  
活用して故郷の親族の顔を見ながら話してください

関協事務所にインターネットテ  
レビ電話が設置され、利用を呼びかけている。このインターネットテ  
レビ電話の利用により、故郷に住む家  
族や友人の顔を見ながら通話でき、こ  
ちらの映像も相手に見せることができる。

インターネットテレビ電話は済州  
道庁より提供されたもので、五月十  
日に設置された。電話回線はISDN  
回線を利用してあり、映像が瞬時に  
出る。済州道では肉親の通話はも  
ちろんのこと、併せて済州道の国際  
自由都市建設の過程をより多くの道  
民に知って欲しいと願っている。



企画副会長 朴茂範



企画部長 康武良



昨年の初夏、金大中大統領と金正日総書記とが堅い握手をして同族の血を確かめ合つたあの感激からはや一年が経過しました。南北の平和統一も、あるいは近いかも、と大いに期待されましたが、しかし、今年の春にはソウルを訪問すると約束していた金正日総書記の答礼訪韓は実現せず、南北対話も進展せず、またもや失望感が覆いつつあります。一日も早い親密な南北交流が再開されることを期待したいもので

す。  
ともあれ、関濟協のこの一年を振り返ってみると、いつものことながら、盛り沢山な事業を展開してきました。なかでも最優先事業の少年サッカー交流試合による草の根の韓日親善運動は着実に成果をあげつつあります。いよいよ来年は、史上初の韓日共催によるW杯サッカー大会です。少年サッカーの交流試合は、その雰囲気を

長い不況のトンネルは、まだまだ出口が見えません。小泉内閣は連日、改革、改革、と氣炎をあげ、國民から熱く熱く期待されて、支持率八〇%以上という驚異的な数字を記録しています。しかし、ことはそう簡単なものではな

いです。改革のために、國民に痛みに耐えるよう求めていますが、その前に、政治家自ら痛みに耐える必要があるのではありませんか。たとえば、歳費(給料)を半額にするとか、です。

アメリカという国は、外国人を平等に受け入れています。例えば、イチロウ選手です。オールスターのファン投票でも一位です。日本であれば、外国人選手がどんなに活躍しても、ファン投票の一一位になることはないでしょう。それは、日本が外国人を受け入れない体質だからです。国際化とは、すべての外国人を等しく受け入れ、その人権を等しく擁護していくことではないでしょうか。

少々浮かれた“改革氣炎”的に感じますが、その陰で、永住外国人の人権に対してはひとかけらの配慮もありません。第一に、永住外国人の地方選挙権付与法案が見送られたことです。なお、本誌の発刊にあたりましては、李永哲専務理事並びに制作を引き受けました韓登氏の労苦にあらためて感謝申し上げます。



## 編集後記

盛り上げる一助としても大きな効果をあげています。今年もお盆過ぎに、四泊五日の日程で西帰浦市の小学生チームを招請し、交流試合を行います。大いに盛り上げたいと思います。

軍人・軍属には恩給という厚い保護があるにもかかわらず、太平洋戦争に参戦した韓国人の軍人・軍属に対しては、何の補償もありません。こんなばかなことが許されていいのでしょうか。



# 株式会社 アサヒネクスト

代表 康 武 良 (康田武良)

〒577-0827 大阪府東大阪市衣摺3-4-29

TEL 06-6728-4561

FAX 06-6728-6804